

目標達成計画

作成日 平成 27年 3月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が安全に避難できる方法について、新人職員含む全職員に周知、徹底できていない現状がある。また、基盤となるマニュアルを更新していく必要性が考えられる。	年2回の災害時、避難訓練を確実(新人職員含め参加)に行う。火災だけでなく、地震・水害(津波)を想定した訓練とする。(1階がデイサービス、2階が当グループホームであり、共同訓練とし、また地域の方々の参加を募り、合同で行う)	マニュアル更新作成し、職員へ徹底。また夜間を想定した避難訓練(通報・避難経路・誘導訓練等)をどうするべきか。(消防署の指示、地域の方々の意見や指示)を仰ぎ、早急に対策を図る。	6ヶ月
2	40	○食事を楽しむ事のできる支援 食事が楽しみなものになるよう、利用者と職員と一緒に食事をとる、作る等家庭的な雰囲気ではあるが、外出イベント時以外、施設から出て食事をする事が少ない現状。	第3グループホーム1Fの喫茶室での食事の提供。また飲酒日として、お酒を提供できる機会を作っていきたい。	飲酒日(ノンアルコールから開始)の曜日設定を行う。2週間に1回ペースとして、夕食時に提供していく。喫茶スペースでの食事会を月1回でも行っていけるよう、職員間で相談、協力し、職員数が確保できるようシフト組みを図る。	6ヶ月
3	45	○入浴を楽しむことができる支援 車椅子の利用者が多く、現状の浴槽では、なかなか安心してお湯につかる事が難しい現状がある。「広い浴槽に浸かりたい」との要望もあり。	定期的に1F(デイサービス)での入浴の実施。	DSへの協力依頼、日程調整、事前での職員説明。また、DS通常業務に影響がでないように考慮する必要性あり。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。